

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成 18 年 5 月 25 日 (2006.5.25)

【公表番号】特表 2005-530174 (P2005-530174A)
 【公表日】平成 17 年 10 月 6 日 (2005.10.6)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-039
 【出願番号】特願 2004-515308 (P2004-515308)
 【国際特許分類】

G 0 1 C 3/06 (2006.01)

G 0 1 S 7/48 (2006.01)

G 0 1 S 17/08 (2006.01)

【F I】

G 0 1 C 3/06 Z

G 0 1 S 7/48 A

G 0 1 S 17/08

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 3 月 29 日 (2006.3.29)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

測量、例えば装置から対象物までの距離測定のための、電子距離測定装置であって、

a) 光軸 (O A) を定義する対物レンズ (1 0 1) と、

b) 前記対象物からの反射において前記対物レンズ (1 0 1) によって受光される異なる波長の光線 (1、 2) を前記対象物の方へ伝送するための、少なくとも 2 つの光源 (1 1 1、1 1 2) と、

c) 前記対物レンズ (1 0 1) で定義される光路 (1 0 9) の外側に配置され、且つ前記光線 (1、 2) を受光するよう適合された、少なくとも 2 つの受光器 (1 4 1、1 4 2) と、

前記光軸 (O A) に関する傾斜角 (1、 2) でそれぞれ配置された少なくとも 2 つのダイクロイック面 (1 2 1 a、1 2 2 a) とを有し、

前記光軸 (O A) は前記ダイクロイック面を突き通し、プレート (1 2 1、1 2 2) に前記ダイクロイック面の少なくとも 1 つが配置され、さらに前記の少なくとも 2 つのダイクロイック面 (1 2 1 a、1 2 2 a) は、前記受光器 (1 4 1、1 4 2) の方へ、前記光線 (1、 2) の少なくとも 1 つを反射するようにそれぞれ適合されることを特徴とする装置。

【請求項 2】

前記ダイクロイック面 (1 2 1 a、1 2 2 a) は、それぞれ異なるプレート (1 2 1、1 2 2) に配置される、請求項 1 に記載の電子距離測定装置。

【請求項 3】

前記ダイクロイック面の 1 つは、プレート (6 2 1) に配置され、且つ他の前記ダイクロイック面はプリズム (6 2 5) に配置される、請求項 1 に記載の電子距離測定装置。

【請求項 4】

前記光線 (1、 2) を伝送するための前記少なくとも 2 つの光源 (1 1 1、1 1 2) は、前記対物レンズ (1 0 1) に近接して配置された光方向変更部材 (1 0 2) の方へ前

記光線を伝送するように適合される、請求項 1 に記載の電子距離測定装置。

【請求項 5】

前記光方向変更部材は、方向変更プリズム (1 0 2) である、請求項 4 に記載の電子距離測定装置。

【請求項 6】

前記方向変更プリズム (1 0 2) は、前記対物レンズ (1 0 1 b) に取り付けられる、請求項 5 に記載の電子距離測定装置。

【請求項 7】

前記ダイクロイック面 (1 2 1 a、1 2 2 a) で反射された、前記光線 (γ_1 、 γ_2) の少なくとも 1 つについて向きを変更するために、少なくとも 1 つのミラー (1 3 1、1 3 2) が前記光軸 (O A) に近接して配置される、
請求項 2 又は請求項 3 に記載の電子距離測定装置。

【請求項 8】

前記ダイクロイックプレート (2 2 1、2 2 2) は、収差誤差に対する補正を提供するために、くさび形状である、請求項 2 に記載の電子距離測定装置。

【請求項 9】

補償プレート (3 0 7) が、フォーカスレンズ (3 0 4) と近接したダイクロイックプレート (3 2 2) との間に挿入され、前記プレートの傾斜方向をプレートが前記光軸に関して回転される中心となる前記プレートの面における軸で定義し、二つのプレートの傾斜方向が互いに略 9 0 ° の角をなす配置となるように、前記補償プレート (3 0 7) 及び前記ダイクロイックプレート (3 2 2) の傾斜方向が選ばれる、請求項 2 に記載の電子距離測定装置。

【請求項 1 0】

プレートの傾斜方向をプレートが前記光軸に関して回転される中心となる前記プレートの面における軸で定義し、2つのプレートの傾斜方向が互いに略 9 0 ° の角をなす配置となるように、2つのダイクロイックプレート (5 2 1、5 2 2) の前記傾斜方向を選んで2つのダイクロイックプレート (5 2 1、5 2 2) を配置する、請求項 2 に記載の電子距離測定装置。